



進取の気性

第13号

令和6年2月9日発行

校長 堀越 勉



教育目標

自律

尊重

創造

麹町中が勉強モードに入る2週間

本校生徒の現状にある目の前の課題に正対して改善を図っていますが、その一つに、テストの在り方があります。生徒の意識調査から、**44%の生徒が計画的に学習していないことが明らかになっている**とともに、長期にわたる**単元テストの連続で、モチベーシ**

ョンの低下傾向があり、改善策を試行しているところです。2月20日からの「単元・確認テスト期間」に向けて、2月5日の全校朝会で計画的に勉強する際のコツについて話をしました。**①計画を立てる⇒勉強する⇒振り返る⇒計画を立て直す**……こういったPDCAサイクルに従って勉強する経験がない生徒がたくさんいます。そして**②全教科のテスト範囲表**が配られたのも、全員が初めてです。各学級では、計画の立て方のイロハから指導しています。例えば、範囲表の中の「テスト関連」と「課題」を色分けするとか自分に残された「すき間時間」を計算するなどです。初めて見通しをもってテストに向かう取り組みにチャレンジです。全校朝会では、クイズを出しました。**③**のように「袋に荷物を入れるときにどの順で入れますか？」です。ほとんどの生徒が、大きな荷物を先に入れて、最後は小さな荷物ですき間を埋めると答えていました。テスト勉強も同じです。重要なものや規模の大きいものをまず計画し、細かい課題は、すき間に埋めていくのが鉄則です。一方で、とりあえず取り組みやすいものや、目の前にあるものから取り組みがちな傾向があると、生徒は言っています。こういった、感情をコントロールして成果につなげるのがテスト勉強計画です。

テスト勉強の計画や試験範囲表といったツールは、全国の多くの中学校や高等学校で活用しているものです。試行錯誤と成功・失敗の繰り返しの中で、自分自身の勉強スタイルが確立されていきます。このような取り組みを、本校生徒が長きに渡って経験していないことは課題であると捉えています。一般的なテスト時間である50分間のテストに向き合うことも、今回が初めての経験となります。

これからの2週間は麹町中学校全体が勉強モードに入る期間です。

麹町中全体が

- ・勉強モードに入る
- ・2週間です



このサイクルを身に付けよう

1

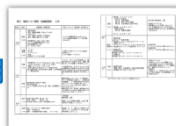
- ①計画を立てる
- ②勉強する
- ③振り返る

配られます

・全教科のテスト範囲表

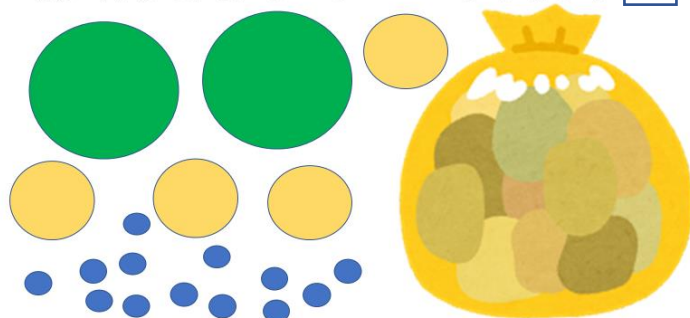
2

- ①自宅掲示用
- ②手帳はりつけ用



袋に荷物を入れるとき

どうします？ 3



②勉強したら③振り返ろう



計画を毎回変更していく

計画通りできたら



自分で自分を褒めましょう

集中して勉強することは大変なことです。一人一人の生徒が達成感を味わえることを期待しています。さし当たって、10日からの3連休はテストへのモチベーションを高めるのに最適な期間です。ご家庭でも、温かい励ましの声掛けをよろしくお願いします。

麹町中を整える（その⑧ 教師集団も日々勉強） 「授業研究が少なすぎる学校」問題を整える

★法令では、

教育公務員特例法 第21条

教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。

と定められています。研究と修養は別の性質をもっていますので、毎年、計画的に並行して行っていくことが望まれます。**研究とは**、研究テーマを決めて、計画・実施・検証を通じて成果と課題を明らかにし、その後の学校教育の改善につなげる活動です。主に学校生活の大半を占める「授業」研究や、喫緊の課題に関する研究を全校組織をあげて進めていくものです。**修養とは**、教職に必要な基本的な知識・技能等を専門講師等を招聘してスキルアップさせていく活動です。

本校の課題は、全校組織による授業研究を長きに渡り実施して来なかった点です。修養に特化し、研究に重きを置いてきませんでした。こういった授業研究を長期に渡って行わないと、教師自身による独善的な授業となる危険性が高まります。その結果、授業の質が低下し生徒のモチベーションも下がります。併せて学力も低下していきます。授業は教師の生命線です。教師は他の学校の教員も含めて授業を公開し合い、改善点などを話し合いながら授業力を高めていくことができます。学習指導案を作成し、他の教員と研究協議を行うことは大切な活動です。本校の課題に正対し、**今年度から次の方法により積極的に授業研究に取り組んでいます**。新しい空気が入れ替わるように、授業公開・研究協議が繰り返し行われていることで、教師の研究意欲も高まっています。



3校の教員が熱く研究協議

・神田一橋・九段中等の教員と相互に交流し、授業を高め合う関係を築いています。

新教育会
3校交流
授業研究

東京都
研究員
教師道場
部員

・都研究員、教師道場部員による授業公開をし、都内小・中・高の教師が集まっています。



都内全域から意欲的な教員が本校に集結



指導教諭の模範授業はいつも満員

指導教諭
模範授業
公開

大学から
の視察公開

・指導教諭による模範授業を公開し都内各地から授業視察を受け入れています。

・大学・大学院からの研究視察を積極的に受け入れ公開しています。



大学院留学生に英語授業を公開

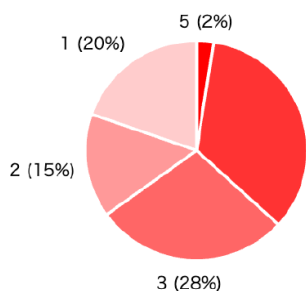
眠れていますか？（睡眠プロジェクト 千代田区×東京大学）

10月上旬に行われた、睡眠プロジェクトの学校分析結果が返ってきました。参加者は136名です。一人一人の個票は個別に返却されますので、生徒自身が、自分の生活改善に活用していくことを期待しています。次年度以降、ぜひ参加して自分自身の睡眠と向き合ってみてはいかがでしょうか？

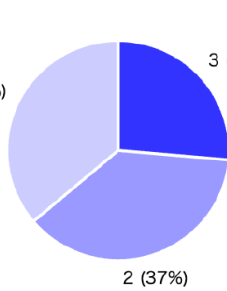
◆ 学校全体のデータ

■ 全体評価

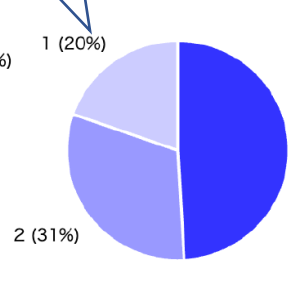
総合評価(全学年)



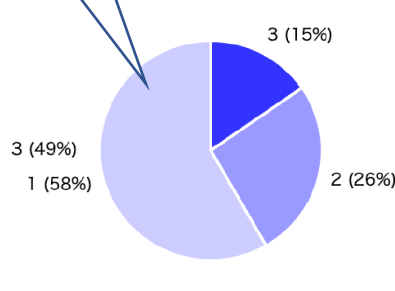
睡眠時間の評価



睡眠の質の評価



睡眠リズムの評価



1: 悪い
2: もう少し
3: ふつう
4: 良い
5: とても良い

1: 悪い(睡眠時間6.5時間未満)
2: もう少し(睡眠時間6.5～7.5時間)
3: 良い(睡眠時間7.5時間以上)

1: 悪い(睡眠効率80%以下)
2: もう少し(睡眠効率80～90%)
3: 良い(睡眠効率90%以上)

1: 悪い(就寝・起床時刻の範囲がどちらも2時間以上)
2: もう少し(就寝・起床時刻の範囲がいずれか2時間以上)
3: 良い(就寝・起床時刻の範囲がどちらも2時間未満)

睡眠の質的には良好な生徒が約半数。

平日と休日の差がリズムに影響。